

市議会だより おおまち

188号

令和4年11月1日発行

9月定例会号



議会だよりライブラリーで過去の
議会だよりも見ることができます

特集 | 令和3年度決算審査報告 …… 2～5ページ
| 令和3年度事務事業評価報告 …… 13ページ
みんなのひろば …… 20ページ



山への一本道

八坂中学校/八坂地域づくり協
議会による「わたしの八坂フォ
トコンテスト」での優秀賞の作
品です。撮影者：吉田歩未さん

くらし

ケーブルテレビ 加入世帯を増やす方策は

加入数が伸び悩む中、コロナ禍において家庭で楽しめる幼児向けの番組や運動番組など新コンテンツを増やす。

委員会審査

問 市が行った、ケーブルテレビの利用者に対するアンケート調査では、どのような意見があったか。

答 学校や保育園等の行事、地域の行事に関する番組には高い評価をいただいた。また、団体紹介、食レポ、店舗紹介等の番組も取り入れてほしいとの要望もあった。

提言 ケーブルテレビ運営事業について、加入者の減少が危惧されるところである。アンケート結果や番組審議会の意見を取り入れ、更なる加入促進に努められたい。



教育

生涯学習施設への 来館者数を増加させる工夫を

コロナ禍で図書館をはじめとして、生涯学習施設への来館者数が落ち込んでいる。一度来なくなってしまった市民に、また足を運んでもらうような取り組みが必要である。

委員会審査

問 コロナ禍の図書館来館者への影響は。

答 休日は未だ半分ほどの来館者数のこともある。

提言 ウィズコロナを見据え、イベント等への参加及び、来館しやすい環境づくりを行い、事業の再生に向け、積極的に取り組まれたい。

児童が利用するスクールバスの 管理体制の指導の徹底を

他県ではここ数年、児童のバスへの置き去り事故が起きている。当市でも未然に事故を防ぐため、取り組みを行う必要がある。

委員会審査

問 当市ではしっかりと対策ができているのか。

答 非常に痛ましい事件だと認識している。バスの運行会社など関係者と共に、対策をしている。

提言 バスへの児童置き去りがないように、指導の徹底は当然として、他にも車体の整備不良などによる大きな事故に繋がることの無いよう、委託事業者に指導されたい。

令和3年度一般会計決算

決算

地方交付税大幅増により 8億円余の黒字

結果

借金、基金の取り崩しを 大幅に抑えられた

令和3年度一般会計決算は、歳入総額189億円余、歳出総額179億円余であり、実質収支では8億円余の黒字でした。主なものは、国税収入の補正等に伴い地方交付税が大幅に増額となったことによるものです。

- ①地方交付税は、
予算では55億円を見込んだが、
65億円と大幅に増額交付された。
- ②市民税は、
当初予算では39億円を見込んだが
決算では41億円となった。
- ③その結果、
借金(地方債)は11億円を予定していたが、
8億円で済んだ。
- ④財政調整基金(市の預金)は、
当初予算では7.7億円の取り崩しを予定して
いたが、5,000万円で収まった。

令和3年度一般会計は、以上のような決算で乗りきれました。今後は、人口減少と少子高齢化のなかで、地方財政に厳しい状況が予想されますが、市民サービスの低下にならない市政運営が求められています。



■検証から提案へ
9月定例会は「決算議会」とも言われ、特別委員会を設置し、前年度の決算審査を行います。決算の検証経過と、次年度に向けた課題を探りました。

特集 決算から課題を見える化!

病院

経営健全化計画完了後のビジョンは

経営健全化計画が、資金不足の解消などの成果を得て完了した。

委員会審査

問 コロナ禍という特殊な環境の中で、職員の負担は大きく、疲弊しているのではないかと推察する。現状はどうか。

答 通常の業務に加え、第二種感染症指定医療機関としての業務を行ってきたこの時期は、職員の負担は大きかったと考える。職員のケアにも気を配りながら引き続き病院運営を行いたい。

提言 今後は、将来のビジョンを明確にし、課題を整理しながら健全な病院経営に取り組まれない。



市立大町総合病院の発熱外来

まちづくり

国際芸術祭による地域活性化への効果は

北アルプス国際芸術祭の開催目的の一つに「市民の参加を地域づくりに取組む原動力とする」とある。

委員会審査

問 芸術祭を開催した結果、地域コミュニティが「こう変わった」など、まちづくりにつながる効果が見えにくい。

答 今後は、よりわかりやすい形で、芸術祭の開催がまちづくりにつながったという効果を示せるように心がける。また、市民参加の意欲につながるよう工夫したい。

提言 3回目の開催に向け、市民の参画を促す工夫を図るとともに、芸術祭の成果として、まちづくりの推進や経済波及効果が見えるような取り組みを。



北アルプス国際芸術祭(名店街)

観光

周遊バス「ぐるりん号」の利用状況は

着地型観光にとって重要な2次交通「周遊バスぐるりん号」。その車体に昭和レトロなボンネットバスを使っている。

委員会審査

問 周遊バスぐるりん号は、決算額700万円の事業である。ボンネットバスは今後も修理費がかかる。利用率を上げるような工夫を行なっていくべきでは。

答 様々なイベント等でボンネットバスを活用することで、昨年度は1日あたり7.1人の利用だったものが、本年度は1日あたり27.9人に上昇した。

提言 周遊バスぐるりん号について、ボンネットバスをSNSやパンフレットで周知するとともにイベントで活用するなど、さらに乗客を増やす工夫をされたい。



ボンネットバス

山岳観光はさらなる発展の余地あり

山岳観光振興を目的として、登山道改修のための補助金を、4事業者に対して115万3,267円支出。

委員会審査

問 高瀬渓谷は槍ヶ岳へ至る道として第二の上高地になる可能性を秘めている。今、伊藤新道復活に向けた民間の動きがある。市はどんな支援をしているか。

答 市の登山道改修事業補助金があり、伊藤新道等の草刈りや三俣山荘等に対しても補助している。

提言 山岳観光は市の観光資源としてさらなる発展の余地がある。民間で進められている伊藤新道の整備等に注視しながら、市としての支援策について検討されたい。



三俣連華岳巻道整備

一般質問

「一般質問は「代表質問」と「個人質問」があり、代表質問には、各会派の代表が行う「会派代表質問」と、委員会の代表が行う「委員会代表質問」があります。



大町総合病院は健全経営に回復診療体制充実

政友クラブ 岡 秀子

明確な経営ビジョンとは何か

答 10年後その人の人生を支える全人的医療提供の病院へ

Q 次期中期計画となる経営強化プランを今年度中に策定予定である。地域包括ケアシステムを担い、地域に根ざした医療を目指す、どの程度進捗しているのか。

A 大きな3つの基本方針で病院



経営改善後は多角的な機能を持つ診療体制充実の大町総合病院

機能の充実を図っている。①地域密着型のケアミックス病院②在宅医療支援病院③市民の健康維持・増進の取り組み強化。地域密着で温かく誠実な医療を実践していく。

Q 経営改善に向けた更なる明確なビジョンとは何か。

A 10年後の当院の目指す姿を「その人の人生を支える全人的医療を提供する病院」とした。がん医療・女性医療・高齢者医療・予防医療の4つを必要な病院機能とし、今後の経営ビジョンとした。同時に計画的に病院長官策に向け準備する。

Q 総合診療から専門医対応へ、一つの病院で完結できる診療体制の構築。緩和ケア部門、健診センター部門等の強みを生かした経営は。

A 地域密着型のケアミックス病院として、可能な部分は一つの病院で完結できる診療体制を充実していく。

Q 緩和ケア部門は、令和2年に開設され圏域のニーズに添っている。総合診療科を中心に各専門診療科と連携し、市民のよりどころとなる、安全・安心な病院。市民の健康維持・増進へ寄与する病院として、健全経営を継続していく。

Q 「恋人の聖地」として認定はまちづくりへ活かされているか。

A 婚活イベントの開催や、鷹狩山モノメントは恋人の聖地シンボルとして多くの観光客を集めている。

Q 100人衆会議の中で、まちなか結婚式を行動目標の一つに加え、まちづくりや市街地活性化に効果をもたらせないか。

A まちなか結婚式を開催することで周辺産業へ一定の効果が見込めると推測される。経済効果について更に検討し、100人衆会議を進めている未来ビジョンの策定過程において議論を深めていきたい。

【*1優先調達法 昨年度実績は】

Q 目標値は150万円であったが、実績はどうであったか。

A 昨年度実績は107万3千円であった。委託業務のマッチング、庁内への周知が不十分であった。目標達成に向け更に庁内で連携し取り組んでいく。

Q 障がい者の自立社会構築には一層の市民理解が必要。課題は何か。

A 自立社会構築には、働く場の確保、生き甲斐の創出に向け、地域全体の取り組みが必要。制度の周知・啓発に努めていく。

用語解説

*1 優先調達法…障害者優先調達推進法。国や自治体が障害者就労施設等から優先して物品等の購入を図り、障がい者の労働意欲向上、自立を目指す法律。



給食費の無償化こそ本当の子育て支援だ

日本共産党大町市議員 平林 英市

学校給食無償化を実現すべし

答 食材費は、保護者負担が原則で、無償化は想定していない

Q 若い子育て中の保護者は、所得の低い世帯もあり、負担は重い。

A 経済的に困難な世帯には給食費の全額を就学援助制度で支援している。

Q 市内では2千世帯が非課税世帯だ。就学援助制度ですべて賄えるか。



食育として必要な、おいしい給食作りを担っている調理員の皆さん

Q 令和3年度にみずすコーポレーションに新設の限度額3億円の助成金を出している。市内からの採用は11人だ。サントリーは、採用は3人で限度額3億円を決定。今後の増設で4億円になる。条例で定める「雇用の場確保」ではない。限度額を引き下げるべきだ。

A 制度の見直しを検討する。



市民・全世帯アンケート調査で民意をはかれ

無所属クラブ 大和 幸久

第3回芸術祭は見直しを

答 民意を二分する案件ではない。議会の賛否で判断する

Q 職員から「サポーター不足、前回同様、職員ありきの開催」の指摘。95・6%は職員で運営した。本来は市民や民間が運営すべき「行政への負担が大きい」などの切実な意見がある。見直しするか。



職員動員が本来業務に及ぼす悪影響など勇気ある告発が掲載される

A 職員負担の認識はない。業務への停滞はなかった。基本計画で体制を組む。(市長)

Q 職員の声は「全庁の業務が停止、職場に戻ると溜まった書類に愕然とした。思いやりの気持ちも失せ、殺伐とした職場環境になった」という状況に職員を追いやることがないように手立てを尽くすことが本来の市長の責務ではないのか。

A 人の痛みは外から見えず、そうした声は承知していない。職員の率直な意見を聞くことは、大事にする。(市長)

Q 「課ごと、サイトに責任を持つ体制で、感染者が出ると本来業務に穴が開いてしまったため人出の多い土日は管理職がでたが、きつかった」管理職の声です。コロナ禍ではリスクは職員も同じであり、市長は中止の判断をすべきであった。

A 会場内での感染はないので理解を。感染リスクに晒していない。

Q 経済波及効果において、パスポート代金を算入しているが、現地での買い物とは性格が違う。波及額を約6500万円としているが、大町市の消費額の31%に及ぶ。経済波及効果の「水増し」ではないか。

A 第1回も購入費用にある。



市民クラブ 中牧 盛登

大学設置や誘致への考えは

答 ハードルは高いが、検討の対象にしているものと考え

市長は、信州大学の情報系新学部を誘致したいという考えはないのか。

大いに心が動かされ、関心を寄せている。情報の収集に努め、誘致の可能性について検討する。



心を動かされた三条市立大学開学

市長は、市が大学を開設することについて、どのように考えているか。

本市が大学を開設することについては、多額な経費や安定した学生の確保など、課題は多く、現時点で取り組むには困難である。

若年層の転出抑制として、大学設置や誘致するための準備を整え、事を起こす考えはあるか。

今後、検討の対象にしているものと考えている。

市民バスふれあふり(ふり)

9コースある市民バスふれあふり号の課題はなにか。

市民にとって必要とされる公共交通であるが課題である。

常盤東コース(デマンド交通)の課題はなにか。

デマンド交通は登録制のため利用者が限られることが課題である。

デマンド交通で、一人乗車の割合が8割以上と高いが、公共交通のあり方として課題ではないのか。

一人乗車が多いと聞いた。今後検討する。

今後の市民バスの方向性について、市民バスあり方庁内検討委員会からの結論は。

結論は出ていない。



無所属クラブ 高橋 正

土盛りなど負の遺産を残すな

答 まずは映像などで理解を得ることに力を尽くす

県の説明は不十分。市民は詳しい内容を知らない。このまま「新設・土盛り」で押し切れば、後世に大きな禍根を残すと思うが。

今まで16回の地元説明会を開催してきた。



土盛りの道路が住宅地に出現したら地域分断と景観は？

市長は、市が大学を開設することについて、どのように考えているか。

本市が大学を開設することについては、多額な経費や安定した学生の確保など、課題は多く、現時点で取り組むには困難である。

若年層の転出抑制として、大学設置や誘致するための準備を整え、事を起こす考えはあるか。

今後、検討の対象にしているものと考えている。

市民バスふれあふり(ふり)

9コースある市民バスふれあふり号の課題はなにか。

市民にとって必要とされる公共交通であるが課題である。

常盤東コース(デマンド交通)の課題はなにか。

デマンド交通は登録制のため利用者が限られることが課題である。

デマンド交通で、一人乗車の割合が8割以上と高いが、公共交通のあり方として課題ではないのか。

一人乗車が多いと聞いた。今後検討する。

今後の市民バスの方向性について、市民バスあり方庁内検討委員会からの結論は。

結論は出ていない。

地元説明会は単に報告会だったと聞いている。市議会が初めて土盛りの映像を見たのは、つい先ごろ9月1日。議員でさえだから、市民は解らない。

これまでの説明ではまだ不十分。10月下旬をめどに説明会を開催する。

新設土盛りと現道利用を具体的に比較検討すべき。

松糸道路に求められるサービス速度を確保するため、アクセスコントロールは容易でない。しかし今まで示した情報では充分ではない。新たに映像などの説明資料で理解が進むと考える。

新設土盛りによる地域分断と景観破壊を危惧するがどうか。

新たな住民説明会を10月下旬に想定している。

「サントリー水工場の生産量拡大は誰のものか」

目に見えない地下水と言っても、地域全体の財産である。サントリーには地域に貢献する工場となっ

てほしいがどうか。

地域経済の振興につながるものと期待している。



市民クラブ 大塚 富義

芸術祭はまちづくりの手段だ

答 市内に活気と経済に好影響を与えた

芸術祭の議論が始まって8年たつ。これまでの成果と課題は。

2回とも、市内に活気が生まれ、経済に好影響を与えた。2回目の課題では、コロナ禍の影響もあり市職員の負担が大きかった。



子どもたちに人気があった旧北高でのウォーターランド

今回は成功か、失敗か。

成功だ。開催して良かった。それなら市民の皆さんに、ご協力ありがとう」などの情報発信はすべきだ。オール大町で開催し、次回に上げるならなおさらだ。どう考えているか。

そのとおりであり、情報発信は検討する。

これまでの芸術祭の開催は、開催することが目的にみえる。芸術祭はまちづくりの手段のひとつであり、目的は芸術祭を通じて地域の活性化につながることはないのか。

そのとおりであり、次回開催にはその視点で検討していく。

3回目の開催目的と市の活性化に向けた課題は。

今までの課題を克服し、次の世代に持続可能で元気な大町市を引き継ぐことだ。

ボランティアなどのスタッフについては、大地の芸術祭でも市職員の関りについて、通常業務に対する配慮が必要と総括している。市はどうか考えているか。

芸術祭の開催に必要なパワーであり、市職員の関わりは、研修の一環と考えている。今後は丁寧な説明をして協力を求めていく。

せない項目について評価に差が出た。

西小の改修にどれだけかけても、一中に近づくと追いつかないのか。西小の建て替えの選択は可能か。

費用をかけても一中の様な断熱性能を担保することは難しいとの専門家の意見である。既存校舎の大規模改修という前提で、国庫補助を受けるため、全部建て替えると、全て市の一般財源で行うことになる。

跡地利用について、再編と同時進行で考える必要があると思うが。

早急な活用について同時に検討することは、かえって再編の混乱に繋がると考える。決定した後は早期に多くの方の意見を聞き、有効な活用方法を検討すべきと考える。

新小学校はもちろんだが、令和5年度開校の大町市中学校が心配である。不登校などの増加が心配されるが対応はどうか。

新しい学校と一緒にすることで、一定程度、精神的に不安になることは予測される。両校の教員で緊密な連携をとり対応に努める。

受験等を控えた3年生が、新しい人間関係をつくること等への不安があるが学級編成はどうなるのか。

一中、仁科台中というクラスではなく、全く新規に学級編成する。



創生みらい 降旗 達也

開校へ向けた不安に答える場は

答 学校ごと授業参観などの機会に説明会を開催する

新小学校選定のため、校舎改修後の仮評価が示されたが、改修してもなお評価が分かれるのはなぜか。

想定できる改修を実施した状態を前提に仮評価を行った。想定される施工方法では同等の基準を満た



大町中学校開校まであと半年！生徒のため準備をしっかりと！

一般質問は市の行政全般に関して議員がその考えや意見を聞くものです。
ここでは議場でのやりとりを要約してお伝えします。



日本共産党大町市議員 宮田 一男

福祉事業は、行政が行うべき、第一義的課題

子ども医療費の窓口負担軽減を

答 国において普遍的な制度として構築されるべき

Q 子ども医療費レセプト代を300円、400円に減額できないか
A 他市の動向を注視する

Q 6月議会で補聴器助成制度の創設を求める意見書が全会一致で可決採択され、行政に送付された。次



補聴器で、会話が弾み楽しいね

Q 国の動向を注視、対応する。
Q 農産物価格の下落対策として、他市が行っている、コロナ臨時交付金を使っての大町市独自の、直接支援はできないか。
A 国県の支援制度を活用する。



神社 正幸

空き校舎は将来を見据えた利用法を考えよう

学校再編は市民の充分な理解を

答 将来を託す子ども達に、より良い環境を重視して選定

Q 学校再編は避けられない課題であるが、それぞれの学び舎には卒業生の思い出と歴史がある。
A 将来を託す子ども達にとってより良い環境を重視して選定すること



150周年を迎え、14370人の卒業生が通った西小学校

市内学生のラーニングロス対策
Q コロナ禍における市内生徒の教育上の影響と対策は。
A 一斉休業は30日のみで、その後は分散登校や、5〜7日間程の学級、学年閉鎖で対応した。小6、中3は休業前にほぼ全ての教育課程を修了しており、他の学年は夏期休暇の短縮などにより解消した。しかし、修学旅行、音楽会などの諸行事の変更や延期などで、生徒・保護者に物心両面での影響は大きかったと推測している。
コロナによる経費の増は約3千万を要したが、コロナ対策臨時交付金を充てて市費の軽減に努めている。



政友クラブ 山本みゆき

居谷里湿原は水源・観光、共に重要な場所

観光資源の再確認と保全が必要だ

答 観光協会と連携、ワーキンググループを組織し取組む

Q 今年の春、居谷里湿原のザゼンソウや水芭蕉をほとんど見ることができなかった。市では現状を把握しているのか。
A 居谷里湿原は長野県指定の天然記念物であり、大町市が保全と管



再び水芭蕉が増え、春の訪れの景色となるよう期待する

理を担当している。春先に現地確認で例年に比べ本数が少ないことを確認している。水芭蕉の根を掘り起して食べるイノシシの被害や、また、地上部はクマの被害も見られる。また、湿原特有の他の植物については二ホンジカによる被害も見られる。
Q 水源、観光資源としても貴重な居谷里湿原。天然記念物を守るため対策はできないか。
A 居谷里湿原は広範囲にわたるため、初期費用、設置後の経常的な維持管理、巡視要員の問題もあり、湿原の周囲全体に電気柵を設置することは困難だが、特に重要な部分について区画を定め、電気柵を設置する方向で現在、県教育委員会と補助を含めた検討している。
Q 手を入れなければ森林化してしまう。貴重な居谷里湿原の保全はどのように行っていくのか。
A 過去にもハンノキの伐採を行うなどの保護対策を実施した結果、徐々に湿地化が進み、湿原の回復が見られた。今後も自然環境と人的干渉のバランスをとりつつ、一方で電気柵等により動物の被害を防止しながら、県教育委員会と連携して、湿原全体の保全と保護に努めていく。



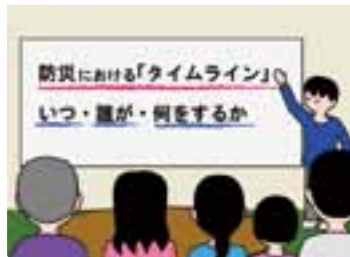
政友クラブ 一本木秀章

災害は忘れた頃にやってくる！

コロナ禍で停滞していた防災は

答 マイタイムラインなどを活用した防災訓練をしていく

Q マイタイムラインの取組みについて
A 自治会や自主防災会での避難訓練、避難所開設や運営訓練等でマ



いざという時の為に、マイタイムラインを作ろう

防災マップの活用と周知は。
A 防災マップには、市全体の防災情報が多く表示されており、普段から内容をホームページ上で確認できる。市民の皆様は普段から防災意識を持ってもらい、災害時にスムーズに避難が実践できるよう、あらゆる機会を通じて周知に努める。
Q 学校版マイタイムラインは。
A 先進地等を参考にタイムラインの策定に係わる研修会を開催する。
Q 高齢者等への災害情報の発信方法は。
A 高齢者世帯の皆様にはなるべく戸別受信機の設置をお願いしている。災害発生予想時にはメディアなどによる情報収集や自治会や自主防災会による情報伝達などができるだけ早期の災害情報の周知に努める。
Q コロナ禍における避難訓練や避難所の感染対策は。
A 連合自治会や自主防災会連絡会では避難所の開設や運営訓練、初期消火訓練など、少人数に分散し、感染対策を徹底して実施している。避難所における感染対策は、消毒液や体温計の設置、密を避けるパーティションによる区画割や簡易トイレ等の感染対策用品を十分に備蓄し、避難所の感染対策の徹底を図っている。

令和3年度 事務事業評価報告

決算審査と合わせ、昨年度の事務事業について、特に検証が必要と考える7事業をピックアップし、「拡充」「現状のまま継続」「改善のうえ継続」「見直し」の4項目に分類評価しました。評価にあたっての議論や意見の主なものは以下のとおりです。

■第1分科会審査

1 官民連携まちなか再生推進事業

中心市街地活性化の将来像を 官民で共有し人材の育成に取り組む

中心市街地に日常的に人が集まる具体的な方策を「未来ビジョン」に盛り込むとともに、まちづくりのリーダーの人材発掘・育成に取り組まれない。今後は、中心市街地再生を担う新たな専門部署の設置も検討されたい。



評価結果 → 改善のうえ継続

2 着地観光充実事業

ホームページ、SNSの充実等で 滞在型観光の推進を図る

ホームページの充実やSNSを駆使し、観光客のニーズに対応した情報発信を強化するとともに、ウィズコロナを見据え、観光協会との連携により周辺産業への経済波及効果を生み出せる仕組みづくりに取り組まれない。



評価結果 → 改善のうえ継続

3 定住促進事業

住宅取得助成、空き家改修補助、 空き家バンク、結婚支援など

空き家バンクの充実・未利用地の活用に積極的に取り組むとともに、まちづくり・子育て・教育・福祉など庁内横断的な取り組みを強化されたい。また、移住者と住民がつながりを持てるよう取り組まれない。

評価結果 → 拡充

※用語解説

※5 PDCAサイクル…Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)を繰り返し回すこと。

■第2分科会審査

1 がん検診事業

がんの早期発見のため、 さらなる受診率向上を目指す

市民の健康保持・増進のために重要な事業である。検査の重要性を啓発し、受診率向上のための工夫を講じられたい。

評価結果 → 改善のうえ継続

2 総合福祉センター管理事業

施設の計画的維持と、 サービス面のさらなる改善

市民のニーズを捉えながら、施設の維持管理と窓口の接遇改善など、ハード・ソフト両面での取り組みを進められたい。

評価結果 → 改善のうえ継続

3 おいしい給食費

子供たちへの食育の充実

公会計化は教員の負担軽減に大きく寄与している。児童生徒への食育を通じた郷土愛の醸造や、地産地消の推進については、事業の充実を図られたい。

評価結果 → 改善のうえ継続

4 スポーツ振興事業

中間見直しされたスポーツ推進計画

大きく変わろうとする日本のスポーツ環境に対応できるよう、市も準備を早められたい。また、市の特色ある自然環境を活かしたスポーツ振興も検討されたい。

評価結果 → 改善のうえ継続

議会の指摘を 次年度予算へ反映

～より良いPDCAサイクルにするために～

これまで議会は、分科会ごとに市の事業を年1回事務事業評価でチェックし、問題点等を指摘してきました。しかし、次年度予算へ反映できなかったことから、評価日程を調整するなど、次年度の予算審査に間に合うように改めました。これにより、政策サイクル(※5 PDCAサイクル)が可能になりました。



名古屋市では※4 AIを活用したネット上でのディスカッションを開催

Q 当市のDX、市長の考えは。A 人口減少や住民ニーズの多様化に伴う業務量の増加など、今までの取組みでは運営が困難となる事が考えられる。デジタル技術は、スマホの普及などにより一般化し、様々

答 推進することで新たな仕組みや価値の創出へ繋げたい

政友クラブ 大竹真千子

※2 DX戦略は後れをとることなく進んでいるか



Q 自治体情報システムが広域による共同利用システムとなっており、自治体情報システムの標準化・共通化は、令和7年度末まで移行するよう国から求められている。今後「大町市DX推進計画」の策定方針を決定し、ロードマップ他、施策の内容等の検討を進めていく予定。A 庁内の組織体制の予定は。現在、庁議をDX推進本部と位置付け、各課に配置した※3インフォメーションリーダーと先月発足した若手職員中心のプロジェクトチームが連携して取り組むこととしている。組織体制は、今後のシステム化の方向性を見据え適切に対応していく。

※用語解説

- ※2 DX…DX (デジタルトランスフォーメーション) デジタル変革。
- ※3 インフォメーションリーダー…職員の情報技術(IT)の活用推進適切管理のための大町市独自の各課代表担当者。
- ※4 AI…人工知能。



空調・防災設備を完備した文化財センターへの改修が望まれる

Q 大町市の文化財を生かしたまちづくりを計画的に進めるために、「文化財保存活用地域計画」を策定することを提言する。A 文化財保存活用地域計画とは、平成31年施行の文化財保護法の改正

答 文化財を活用したまちづくり計画の策定を検討する

公明党 太田 昭司

大町の歴史、伝統、文化を生かした観光を!



により、文化財を生かした地域振興を図ることを目的に制度化されたもの。先進地を参考に、策定に向けて前向きに検討する。Q 大町市の古文書や文化財を保護し市民が閲覧し鑑賞できるように、「文化財センター」を空調設備の整った施設へと改修、または移転リニューアルすることを提言する。A 文化財等の保全・保護・活用は極めて重要だ。今後は、市内に分散して保管されている文化財を、空調や防火設備を完備した安全な場所ですべて「一元」に保管・管理し、広く公開することが望ましい。

子ども居場所(こどもいどころ) Q コロナ禍と物価高騰は子どもたちの心身に深刻な影響を与えている。子どもたちが発するSOSを発見するための「居場所」が重要だ。A 放課後子ども教室、放課後児童クラブ、児童の見守りサポート事業、県の事業である信州こどもカフェなどは、子どもたちの居場所として最も必要な事業だ。今後も、子どもたちに寄り添い、温かく居心地の良い居場所の確保と充実に努め、子どもたちのSOSをしっかり受けとめる見守り体制の拡充に取り組む。

一般質問

一問一答形式で質問する議員1人の持ち時間は20分以内と決められており、行側の答弁を含めると、50分程度となります。

次ページは、常任委員会審査報告と討論

議員が質した9月定例会

こんなことが決まりました！

議案第38号 一般会計補正予算
結果 全会一致で可決

芸術文化振興、大地の芸術祭視察へ

議案の概要
芸術文化振興施策として、市民職員50名で越後妻有の大地の芸術祭に視察へ。

委員会審査

Q 視察へ行く目的と対象者は誰か。
A 次回芸術祭開催と芸術文化振興によるまちづくりの観点から視察を行う。現地での地域の方との交流や、大町市内に在住するアーティストの出品作品鑑賞などを計画しており、大地の芸術祭を通じて、次回芸術祭の機運の醸成を図っていききたい。今後、広報おまち等で参加者を募り、市民、職員50名程度で計画している。

資産税、家屋及び償却資産分、大幅増収

議案の概要
大型工場の稼働にともない、当初見込み額より1億3,384万4,000円増額補正

委員会審査

Q 当初見込みとの相違の要因は何か。
A 大型工場の稼働による、備品や機械などの償却資産の想定が当初よりも大きかった市内に同規模の工場がなく比較が困難であったためである。

筋トレマシン活用事業

議案の概要
常盤ふれあいプラザを使用して、毎週木曜日に計20回、定員10名で、健康チェックや、マシンを使ったトレーニングを実施

委員会審査

Q 効果については。
A 指導者の運動指導による自立機能の延伸効果がある。
Q 男性優先とした理由は何か。
A 参加者に女性が多く偏っているため。

議案の審査と採決のながれ
採決前に、議案に対する賛否について討論で意見を述べることができ、

↓委員会審査

↓本会議で審査内容報告

↓採決



安全対策が課題のスケートボード練習場



健康寿命を伸ばすために筋トレに励む

陳情第16号
スケートボード練習場の整備について

結果 賛成多数で採択 スケートボードパークの練習場の整備

議案の概要
中級上級向けのスケートボードパークの練習場の整備を求める

委員会審査

Q 安全上問題はないか。また、安全義務についてはどうか。
A 施設管理の責任はあるが、安全義務を負うのは使用者。課題としては、中級、上級の施設建設は、多額の建設費が掛かり容易ではない。
※これからの時代にふさわしい競技で、願意は妥当であると委員会では採択された。

討論沸騰!!

9月定例会最終日討論の内容を要約してお伝えします

討論は議案等の採決の前に、なぜ反対なのか、なぜ賛成なのか、議員個人の意見を表明し、意見の異なる議員に賛同を求めるために行われます。

議案第42号

令和3年度一般会計決算認定

原案に反対

北アルプス国際芸術祭の負担金執行に反対
コロナ感染拡大という災害時に、北アルプス国際芸術祭の負担金を執行したことについて、認定することはできない。(宮田 一男)

市長は、職員意見を真摯に聞け
芸術祭のサポートに駆り出された職員から「本来の業務に支障が出た」と厳しい意見が出されている。今後は動員をやめるべきだ。(平林 英市)

職員動員が前提の芸術祭見直しを
職員の本来業務の他に、51日間に及び芸術祭への職員動員は、職員からも多くの問題が指摘された。市民・ボランティアで運営不可なら中止を。(大和 幸久)

原案に賛成

自治体財政の健全化を示す実質公債費比率他4つの指標は共に良好
決算全般、概ね事業遂行。新規企業の誘客や芸術祭の開催による成果など、コロナ禍でのにぎわい創出に一定の成果があったと考える。(大竹 真千子)

健全財政堅持しコロナ対応策実施
健全財政を堅持し、新型コロナウイルス対策戦略おまち再生プランによる市民の命と健康を守り、市内の活気回復に切れ目のない施策を実施した。(岡 秀子)

議案第46号

令和3年度水道事業会計決算認定

原案に反対

海ノ口・水道施設用地保全を急ぐ
海ノ口の大町市水道施設用地が太陽光事業者の事業用地に含まれることが判明したが、境界の杭を打つなどの保全管理をおこなっている。(大和 幸久)

原案に賛成

湧水は貴重な宝だ
水源地の保全対策や水道インフラを支える事業が着実に進んでいる。(山本 みゆき)

議案第48号

令和3年度公共下水道事業会計決算認定

原案に反対

4条分を使用者から二重徴収は違法
下水道使用料は「公費で負担すべき経費を除く」と規定されているが、大町市は、これを使用者からも二重に徴収している。違法な賦課となる。(大和 幸久)

原案に賛成

公共事業として健全な経営だ
経常収支比率、経費回収率ともに健全経営の水準100%を上回る。(山本 みゆき)

次ページは、討論と審議結果

令和4年7月臨時会および9月定例会 提出案件の審議結果

議案・陳情の原案に対して「賛成は○」「反対は●」
議長は議事進行のため「賛成」「反対」の意思表示はしない

◇賛否が分かれた案件

議案番号等	案件	日本共産党		無所属クラブ		政友クラブ						無所属		結果				
		宮田一男	平林英市	大和幸久	高橋正	中牧盛登	大塚富義	中村直人	山本みゆき	大竹真千子	一本木秀章	岡秀子	二條孝夫		降旗達也	傳刀健	太田昭司	神社正幸
議案第42号	令和3年度大町市一般会計歳入歳出決算の認定について	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
議案第46号	令和3年度大町市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第48号	令和3年度大町市公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
陳情第16号	スケートボード練習場の整備について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
陳情第17号	地域高規格道路「松本糸魚川道路」起点部に関する陳情	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳情第18号	松本糸魚川連絡道路に対する住民意見の集約についての陳情	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択

◇全会一致で可決・承認・認定・同意された案件

議案番号等	案件	結果
議案第34号	令和4年度大町市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第35号	令和4年度大町市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決
報告第15号	専決処分の報告について専第24号 令和4年度大町市一般会計補正予算(第5号)	承認
報告第16号	専決処分の報告について専第25号 令和4年度大町市一般会計補正予算(第6号)	承認
議案第36号	大町市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第37号	大町市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第38号	令和4年度大町市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第39号	令和4年度大町市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第40号	令和4年度大町市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第41号	令和4年度大町市公営簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第43号	令和3年度大町市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第44号	令和3年度大町市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第45号	令和3年度大町市公営簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第47号	令和3年度大町市温泉引湯事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定
議案第49号	令和3年度大町市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定
議案第50号	令和3年度大町市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第51号	教育委員会委員の任命について	同意

陳情第17号

地域高規格道路「松本糸魚川道路」起点部に関する陳情

原案に反対

現段階では不可
①ルートが決まらないのに住宅地図への記入は不可能。②起点部の根拠は検討済み。③生活環境への影響は形状が未定であり不可能。(大塚 富義)

県からルート線形や構造体は示されていない
不安を解消するために早期の調査と検討を。(山本 みゆき)

住宅地図へのルート落とし込みは時期尚早
ルートが確定しない段階で、ルートを住宅地図に落とし込んで地権者へ説明することは困難。該当地域、地権者への説明は、概ねルートが固まった段階で。(大竹 真千子)

現在、明確な位置を示すことは混乱を招く
投機的な土地の売買などを危惧する。しかし、不安を持つ近隣住民には丁寧な説明が届くよう、一層取り組むべき。(中村 直人)

原案に賛成

地域高規格道路が、地域コミュニティを破壊
市内ルート起点部やルート案上住民の不安や疑問に答えることができれば、地域コミュニティの破壊と分断を産む事となる。(宮田 一男)

地元住民に「わかりやすい」説明を
起点となる地域住民に、詳しい説明がなされていない。起点の詳細地図や情報、インターチェンジが与える環境への影響などの詳しい説明を。(大和 幸久)

説明を求めるのは市民の権利
地域住民の不安や疑問に答えるのは当たり前。(高橋 正)

陳情第18号

松本糸魚川連絡道路に対する住民意見の集約についての陳情

原案に反対

現状の進め方で可
住民意見の集約は、県が実施している現行方法と公表の仕方では問題ない。各地区で16回も開催しており説明会は不十分だとの認識はない。(大塚 富義)

県事業に市は連携し説明している
県と市は、昨年9月から16回、29地区の住民492名参加のもと住民説明会を実施。県は、道路構造令による設計条件等を検討してきた。(岡 秀子)

県の進め方に異論はない
県は、各ルート帯案の評価や検討結果についてまだ具体的に示していない。引き続き、地域の合意形成に向け、丁寧な説明に基づく具体的な話し合いの積み重ねが図られる事を期待する。(一本木 秀章)

県の回答に期待をするな
未来を考える会から県への質問は平易だったが未だに回答がない。県への期待は止めて問題は土盛りにしほるべき。(高橋 正)

原案に賛成

市民意見を計画に反映すべき
盛り土の計画は、山紫水明で山岳眺望の環境を壊す。地域分断でコミュニティも崩壊する。先祖伝来の農地もつぶれる。市は主体的に市民の意見を県にあげるべきだ。(平林 英市)

住民説明会の情報開示を要すべき
県は、自治会などで行った住民説明会の議事録を公開せず、都合の良い発言要旨の公表で消された発言がある。市は県に誠実な対応を求めよ。(大和 幸久)

次ページは、追跡レポートとお知らせ

お知らせ

意見交換会を開催

令和4年7月27日(水)、美麻地域のエネルギーを考える会の皆さんと意見交換を行いました。意見交換会の依頼をいただいたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期になっており、1年半ぶりの開催となりました。

二重定住促進住宅前の二重薪ステーションと木材の切り出しを行っている林業現場の視察の後、意見交換会を行い、会の皆さんからは議会に対し3点の要望が記された要望書を提出いただきました。

いただいた意見・要望は行政に伝えていくとともに、総務産業委員会・社会文教委委員会で調査・研究を行っています。



現地視察の様子

議会だより
表紙の写真を
募集します!

年4回(5月、8月、11月、2月)
発行の「市議会だより」を
より親しまれる広報にするため、
表紙の写真を随時募集します。



【募集する写真】

- 市内で撮影された四季折々の風景や、お祭り、地域行事などの各種イベント等での写真。表紙にふさわしい写真。
- ヨコ向き

【応募上の条件】

- 市内で撮影されたものに限りです。
- 撮影者自身で被写体ならびに掲載の承諾などを得てください。(人物の場合は本人、未成年者の場合は保護者、個人の所有物の場合は所有者、行事の場合は主催者など)
- 応募写真に関する著作権は撮影者本人に帰属しますが、必要に応じてトリミング処理等を行うほか、無償で市議会が使用することに承諾したものとします。
- 写真掲載については議会だより編集委員会で審査のうえ決定します。
- 表紙として採用されなかった応募写真は、表紙以外の箇所に掲載することもあります。

【応募受付方法】

- 写真は、電子データで1枚につき1応募となります。
- 詳細については、事前に電話でご相談ください。(事務局直通TEL22-1139)

あとかき、
稲穂が垂れる秋
本番で、刈り取りが
真っ最中です。本
来は、喜びの収穫
の時期ですが、コ
ロナ禍で米価が低
迷しています。そ
のうえ肥料や資材
の値上で、農家や
事業者は苦境に
立っています。お
米は市民の主食で
あり、安心して稲
作が継続できる市
の支援が求められ
ます。
(平林英市)

追跡 レポート

あの質問は どうなった?

一般質問で「検討する」と答弁があったあの質問。その後の進捗はどうなっているのか追跡調査します。

防災マップはどうなった?

令和3年6月定例会の一般質問

質問 防災マップは
どうなっている

農業用施設管理事業の防災重点ため池浸水予想被害予測基礎資料作成事業で防災マップを作ると言っていたが?

答弁 ため池
ハザードマップを整備

この事業を使い、基礎資料を基にため池ハザードマップを整備する。

進行中 市の ホームページへ

昨年度、市のホームページに素晴らしい防災マップが出来た。

この防災マップを多くの市民に知ってもらい、災害防止や防災に役立ててもらいたい。



大町におけるブランドとは?

平成19年12月定例会の一般質問

質問 地域経営は
どうなる

活力あふれる豊かなまちで、地域の観光、農業振興、農畜産物のブランド化により、大町ならではの地域振興を含めた地域経営とは。

答弁 大町らしさで
ブランド振興を

大町ならではのブランド振興担当を新設する。農業や観光等と連携し、市民、団体、企業と協働でブランド化を推進する。

進行中 SDGsを根幹に ブランド振興の向上を

令和3年度より共創推進担当は、未来都市計画の実現に産官学金連携の、信濃おおまちみずのわプロジェクトを発足。SDGsを根幹に大町市の水でブランド振興の向上を図る。

所管の変更等の工夫も有り、なお一層のブランド化向上に期待したい。



安心できる保育環境を

令和元年12月定例会の一般質問

質問 保育士不足への対応は

保育現場では保育士が不足している。人づくりに保育は重要な事業だ。

答弁 会計年度任用職員により
対応

会計年度職員制度が導入され、待遇改善も図られることから期待している。

進行中 常時募集し応募者がいれば 即時対応している

園児総数は減っているが未満児が増え、結果として保育士は不足傾向だ。

大町の人づくりを考えると保育は大切。雇用条件も含めて保育士の確保に努力を。



みんなのひろば

議員が市民のみなさまの声を取材してつくるみんなのひろばです。大町の菊づくりのはじまりは大正15年。令和6年には100周年を迎えます。取材：大竹 真千子

- 1 楽しいときはどんなとき？
- 2 苦勞することは？
- 3 一番の思い出は？

菊づくりの 大町市秋香会の みなさん

菊を 作って 52年



峰村 良章さん
大町(三日町)

- 1 三本立や菊人形などいろいろ作ってきました。菊は咲くまでわからない。咲いた時が一番楽しい。
- 2 昭和47年から54回菊花展に出品していますが、苦勞というはありません。
- 3 メンバーの皆さんと菊で有名な福島の二本松へ研修に行き、とても楽しかったこと。



清水 美枝さん
常盤(上一)

- 1 花が咲いたとき。
- 2 日々の管理。花が咲いて、次のシーズンに芽がでると嬉しくて、その後の管理が大変なことをいつも忘れてしまう。土と肥料の配分も難しい。
- 3 最初につくったときにとっても綺麗に咲いたこと。



小日向 由利子さん
平(借馬)

- 1 花が咲くとき。色の発色具合が日に日にわかるとき。
- 2 作品では9鉢を出品するのだけど、全部が全部そろって伸びていかないところ。
- 3 初めて菊づくりを教えてくださいました先生からいただいた花が咲くと、初心を思い出します。



原 忠廣さん
社(館ノ内)

- 1 花がほころび始め、花びらが1枚1枚めくれ、開花していくのを眺めているとき。
- 2 虫が付かないようにしたり、均等に日が当たるように鉢を回したり等の日々の管理。
- 3 展示のために文化会館へ運ぶときに1つ花が折れてしまってショックでした。また、小学生に教えるにいったら、小学生の方が上手にできていたこと。

次回12月定例会予定

- 開 会 11月29日(火) 午前10時～
- 一般質問 12月7日(水)・8日(木)・9日(金)
- 最 終 日 12月20日(火) 午前10時～

インターネットと市ケーブルテレビ
で放送しています。録画・再放送も
ご覧いただけます。

大町市議会 議会中継

本会議の
生中継

傍聴にお越しの際は

- 傍聴をご希望の方は議会棟2階の議会事務局で申込書をご記入ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクを着用ください。

議会だより編集委員

【委員長】 高橋正 【副委員長】 大竹真千子 【委員】 傳刀健 太田昭司 宮田一男 平林英市 大厩富義